

歴史ウォーキング

history

三千院

最澄(さいちょう)は、平安時代の僧で、日本の天台宗を開きました。近江国(滋賀県)滋賀郡古市郷(現在の大津市)に生れ、俗名は三津首広野(みつのおびとひろの)。生年に関しては天平神護2年(766年)説も存在します。先祖は後漢の孝献帝(こうけんてい)に連なる登萬貴王(とまきおう)で、**応神天皇の時代に日本に渡来した**といわれています。



三千院は、京都市左京区大原にある天台宗の寺院。三千院門跡(もんぜき)とも称します。開基は**最澄**です。青蓮院、妙法院とともに、天台宗の**三門跡寺院の1つ**に数えられています。三千院は8世紀、最澄の時代に**比叡山に建立**された**円融房**に起源をもち、のちに比叡山東麓の坂本(現・大津市)に移され、たび重なる移転の後1871年(明治4年)に現在地に移りました。「三千院」あるいは「三千院門跡」という寺名は1871年以降使われるようになったものです。それ以前は「**円融房**」が正式の寺名だったようです。一方、**往生極楽院**(旧称・極楽院)は、平安時代末期の12世紀から大原の地にあった**阿弥陀堂**であり、1871年に三千院の本坊がこの地に移転してきてから、その**境内に取り込まれた**ものです。境内には往生極楽院のほか、**宸殿、客殿**などの建物があります。三千院と往生極楽院は元来は**別々の寺院**でした。極楽院の寺伝では恵心僧都源信(942年-1017年)の妹、**安養尼**が985年(寛和元年)に建てたものと伝えられてきましたが、実際はもう少し時代が下った12世紀末に、高松中納言藤原実衡の妻である**真如房尼**が、**亡き夫の菩提のために建立**したものであり、この史実は、彼女の甥にあたる吉田経房の日記「**吉記**」の記述により明らかとなっています。極楽院を「往生極楽院」と改称したのは**1885年(明治18年)**のことである。

語源

千秋楽とは、芝居・相撲などの一つの興行期間の最終日のこと。語源は諸説あります。一つめは雅楽演奏の最後に「千秋楽」という唐楽に属する盤渉調(ばんしきちょう)の曲が奏じられたことに由来する説。二つめは演能の最後に付け祝言として詠われた「千秋楽」に由来する説で、この説の中には謡曲「高砂」のおわりの「千秋楽」の句を詠ったことからという説。このうち有力なのが雅楽演奏と付け祝言の「千秋楽」。雅楽演奏「千秋楽」は必ず終わりの曲ではなかったため、やや疑問とする見方もあります。千秋楽が物事の終わりの意味として用いられたのは近世前期と考えられ、歌舞伎などの最終日を意味したのは、それよりも早い時期からとされています。また、「千秋」の「秋」は「年」を意味し、「千秋」は長い月日といった意味で「千歳(せんざい)」ともいい、「万歳(まんざい)」とともに祝意をこめて用いられることが多いです。

社長のつぶやき

選挙結果が出ましたね! 昨夜、衆議院選挙の開票速報を見てびっくり!! 民主党圧勝! しかも300議席以上の獲得予想? 「そんなことあるわけないでしょ」心の中で思っていた僕もテレビの選挙速報にただ驚くばかりでした。圧勝するとは思っていましたが、こんなに大差がつくなんて・・・民意は怖いですね。昨夜の取材陣は外国メディアの注目が多かったことと、国民の関心が高かったことでどの番組も特番を組み、深夜まで報道がなされていたのも異例だったように思います。自民党の敗因は・・・『小泉政権の付けが回ったのではないか?』と評論家は分析していますね。小泉さんは「自民党をぶっ壊す」と言い、本当に壊したところまでは良かったのですが、修復せずにほったらかしたままだったので内部で意見の統制がとれず力が分散されたため、今にいたったのではないのでしょうか。それと『この4年間の統括をしなかった麻生さんのおごりに国民が反発したのではないか?』など・・・それぞれの意見に納得いくものがありました。では民主党がここまで圧勝したのは何故か? の問いに、同じく評論家は「どうにかしてほしいと思う気持ちをぶつけたのではないかという期待感の集まり」と分析していましたね。新しい政権が誕生し、国民の皆さんは期待の裏に一応の不安を持ちながら民主党を厳しい目で見ていかなければいけないとおっしゃっていました。僕の主観なのですが・・・そもそも民主主義なので「人民による人民の為の政治」でなければいけないと思うのです。大きな枠で考えると庶民の生活を守り、国の将来の発展の為に政治のかじ取りを行うのですが、そこにはいろいろな問題が絡み合い全てがうまくいく政策などないような気がします。そこで、今回一番問題になっている点について一先ず大急処置をし、それから全体を見据えた政策が必要になるのだと思うのです! 「雇用・社会保障・子育て」と合わせて外交の問題も早急に手当てする必要があると思いますよね。国民の注目がこれだけ集まり、メディア各局も大きく取り上げた選挙、国内を問わず海外にまで影響を与えるであろうこれからの政策にみんなが注目しているのですね。どうなるのでしょうかね～これから・・・。失業率は過去最高を記録し、自殺者も全然減らず、企業の倒産も相次いでいます。我々小企業も景気のあおりを受け、大変な時代を迎えています。こんな時こそ、地道にお客様の期待に誠心誠意応えるべく努力が必要な気がします! 政治で言えば、国民の声に耳を傾け、誠実に政治活動に励んでいただき、無駄を省き(呆れた無駄使いが多すぎますね)、財源を見直し(予算配分の見直し)、活力ある日本を取り戻してほしいと願うばかりです。国民はメディアの行き過ぎた報道にとらわれず、冷静に客観的に情報を消化していかなければと思います。最後に、政治家はただ反対するだけではなく、「良いことは良い!」と党派を超えて協力して取り組んでほしいと願うばかりです。今回は、政治のお話をしてみました。^-^ つぶやきではなくぼやきのような・・・ 寺本



オール電化イベント

オール電化機器の良さを、実際に見て触れていただけるイベントをたくさんご用意して皆さまをお待ちしております。

開催日 1日(火)、8日(火)、20日(日)、22日(火)、29日(火)
 レシピ 一口味噌ステーキ・月見白玉の冷やしぜんざい etc...
 時間 10:30~13:30
 締切 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 参加費 1000円(税込み) 無料

当社へお声をかけて頂ければ、**無料招待状**をお渡しいたします。興味がある方は、一度ご連絡ください。その他、イベントも盛り沢山!! **IHを体験してください!**

子育て世代応援住宅 株式会社 寺本工務店

代表取締役 寺本光雄

大阪府富田林市北大伴町1丁目3-14

TEL 0721-25-1893 FAX 0721-25-1896